

エネルギー・化学品カンパニー

石油・ガス・化学分野におけるバリューチェーンを活かし、
新たな価値を創造していきます。

エネルギー・化学品カンパニーのCSR

地球環境保全と商品の 安全確保・安定供給を通じたCSR推進

環境への影響に最大限配慮し、商品・サービスの安全・安心な品質の確保と安定的供給により、持続可能な社会の実現に貢献します。

CSR アクションプラン — 2012年度行動計画の要点 —

エネルギー資源の安定確保・安定供給とリチウムイオン電池関連事業等の地球環境にやさしいビジネスへの取組をグループをあげて推進します。また、エネルギー・化学品関連の法規制と安全に関わる教育・研修を引続き実施していきます。

詳細はWebをご覧ください：<http://www.itochu.co.jp/ja/csr/activities/actionplan/#action04>

事業分野

エネルギー部門

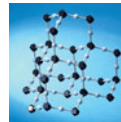
世界を舞台とした原油、石油製品、LPG等の幅広い商品群のトレードに加え、北米、アゼルバイジャン、サハリン、英領北海等で石油・天然ガス開発事業に参画しています。また、カタール、オマーンでLNG生産事業に参画し、商社機能を活かしたLNGトレードも積極展開しています。

国内では、商社系最大規模の石油卸会社である伊藤忠エネクス(株)を中心に事業展開を行っています。



化学品部門

基礎化学品から合成樹脂製品、電子材料、医薬品原料等の幅広い商品群のトレードに加え、事業投資を通じて、川上から川下に至るポートフォリオの構築を多方面で進めており、伊藤忠ケミカルフロンティア(株)、伊藤忠プラスチック(株)、シーアイ化成(株)等、数多くの有力事業会社を傘下に擁しています。中国の合成繊維原料製造業や、ブルネイのメタノール製造業等の取組も強化しています。



本業を通じた社会・環境への貢献

植物由来エネルギー生成事業の推進

米穀物メジャーのBunge社と、2008年からブラジルのミナスジェライス州及びトカンチンス州でサトウキビを原料とするバイオエタノールと砂糖の生産・販売事業を展開しています。



バイオエタノールを生産している
サンタジュリアナ工場

ブラジルは、全世界の約3割を占める世界有数のバイオエタノール生産国で、サトウキビ由来は他の原料と比べ高い温室効果ガスの削減効果を持つエネルギーとして大いに期待されています。

今後は、両プロジェクト合計で年産約50万klまで拡大し、更に、バガスを燃料とした発電、余剰電力の販売等の事業を発展させていく予定です。

リチウムイオン電池関連ビジネスへの取組

2010年6月に投資した米国シンボル マテリアルズ社を通じ、リチウムイオン電池(LiB)用の高純度炭酸リチウム製造事業に参画しました。高純度炭酸リチウムは、LiBの主要部材である電解液に使用される電解質(LiPF₆)の原料で、電気自動車向けLiBや定置用蓄電池、クリーンエネルギー分野で使用されます。また、(株)クレハ、(株)クラレとは、LiBの負極材「ハードカーボン」の新規品の共同開発を進め、植物由来原料の新規開発品「バイオカーボトロン」の共同事業化に向けた取組を行っています。



米国カリフォルニア州南部にある
地熱かん水の井戸